

自然に
暮らす

遊んで、
学んで、
楽しんで!

設置店募集!

Sharing Nature Life

シェアリングネイチャーライフ

2019



VOL.

26

特集

誰ひとり



取り残さない

Sustainable Development Goals

SDGs

「誰ひとり取り残さない」という理念のもと、国連で採択された持続可能な開発目標「SDGs」。

2030年までに17のゴールを達成することをめざして世界が合意した目標です。

私たちが30数年前から取り組んできた環境教育、自然体験活動を用いた
持続可能な地域づくりのノウハウは、きっとSDGs実現の力になります。

私たちの活動をよりSDGsに結びつけながら、
美しい地球を後世につなぐために行動していきます。



インタビュー

琉球大学国際地域創造学部准教授

おおしまじゅんこ
大島順子

Nature Game No.119

SDGsな街たんけん〈ディスカバーウォーク〉

Nature Game No.057

「賢さ」を育む?! 〈カメラゲーム〉

Nature Game No.009

ゴミを探して? 〈カモフラージュ〉

<https://www.naturegame.or.jp/>

Contents

●特集/ディスカバーウォーク…p2 ●日置せんに聞いてみました
/ネイチャーゲームで“賢く”なる?…p8 ●SDGsな仲間たち/山田哲
弘さん…p10 ●SDGs×ネイチャーゲーム/カモフラージュ…p12



自然に寄りそう 未来につなぐ
公益社団法人
日本シェアリングネイチャー協会

スポーツ&L
BIG
スポーツ振興くじ助成金を受けて
作成しています



NatureGame No.

119 ディスカバーウォーク

鳥の目、虫の目で見る 身近な自然と社会をつなげよう

interview インタビュー ■
琉球大学国際地域創造学部准教授・大島順子さん

ネイチャーゲーム（ディスカバーウォークSDGs版）を使って、SDGs活動にどのように働きかけていけばよいのでしょうか？
かつて、ネイチャーゲームリーダー養成講座の講師として全国を回り、現在、沖縄本島やんばるで、環境教育SDGsの達成に貢献する教育研究を続ける大島順子さんにうかがいました。



日本ネイチャーゲーム協会（現日本シェアリングネイチャー協会）設立の中核メンバー。沖縄県国頭村在住。2007年から琉球大学国際地域創造学部准教授。環境教育学、エコツーリズム論などを専門とし、国頭村の地域づくり、生涯教育にも取り組む。（写真／久高将和）

今こそ！ 社会への
感覚を研ぎ澄ませるとき

沖縄本島北部、国頭村。緑の樹冠が重なり合う亜熱帯の森には、濃密なエネルギーが満ちていました。ここ、やんばるの森を、琉球大学国際地域創造学部・環境教育学研究室の実習・研究フィールドに、また自身のライフワークとして、国頭村の地域づくりに携わっている大島順子さん。また、「誰ひとり取り残さない」という理念のもと、2015年に国連で採択され「持続可能な開発目標」として世界が合意した17の目標「SDGs」を、E S D (Education for Sustainable

Development) や環境教育にどう生かしていくかについても、指導者としてかわっています。

1990年代は、ネイチャーゲームリーダー養成講座のカリキュラムづくりや講師を協会スタッフとともに担当。全国を回り、リーダー養成に携わってきました。

「私は、ネイチャーゲームで心と体のセンスを築きあげてきたようなもの。当たりまえの生活のなかに、自然とのつながりを常に感じられる日々ですね」と笑う大島さん。

「ネイチャーゲームをやっていると、視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚の5つの感

●取材・文／大武美緒子 ●イラスト／井上みさお

Sharing
Nature
Life
SNL

ネイチャーゲームをはじめとする『シェアリングネイチャー』それは、人が自然を尊重し、共生していく社会のキーワード。公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会は「自然と遊び、自然から学ぶよるこびにあふれた生活。——をおくる人の輪を広げる活動を行っています。

あらかじめリーダーが設定したコースを歩きながら、その地域にある自然・生活・文化を再発見するネイチャーゲームです。発見する項目にSDGsの視点を盛り込むことで、身近な暮らしとSDGsを結びつけることができます。SDGs17の目標を知り、SDGsを「自分ごと」と捉え、具体的なアクションへつなげるきっかけをつくります。



①事前にコースを設定し、下見をしながら自然やSDGsに関する発見項目を探し、付録の右側にある空欄に書き、左側に略図を入れて人数分コピーをする。



②当日、参加者を案内しながら発見項目を探し、見つけたらカードに書き込んでいく。コースを歩き終えたら発見をふりかえり、SDGsに関する情報を伝える。

SNL-vol.26特別付録〈ディスカバーウォーク〉用カード

左側の空欄にコースを示した地図を貼り付け、参加人数分カラーコピーをしてご使用ください。

ネイチャーゲーム ディスカバーウォーク SDGs版

ばしょ 場所	1 1. PEOPLE 1. PEOPLE	2 2. COMMUNITIES 2. COMMUNITIES	3 3. ENVIRONMENT 3. ENVIRONMENT	4 4. CULTURE 4. CULTURE	5 5. GENDER 5. GENDER	6 6. SOCIETY 6. SOCIETY
ひにち 日にち	7 7. CLIMATE 7. CLIMATE	8 8. ECONOMY 8. ECONOMY	9 9. SOCIETY 9. SOCIETY	10 10. SOCIETY 10. SOCIETY	11 11. SOCIETY 11. SOCIETY	12 12. SOCIETY 12. SOCIETY
なまえ 名前	13 13. ENVIRONMENT 13. ENVIRONMENT	14 14. ENVIRONMENT 14. ENVIRONMENT	15 15. ENVIRONMENT 15. ENVIRONMENT	16 16. SOCIETY 16. SOCIETY	17 17. SOCIETY 17. SOCIETY	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ちず
地図&ルート

14 14. ENVIRONMENT 14. ENVIRONMENT	15 15. ENVIRONMENT 15. ENVIRONMENT	11 11. SOCIETY 11. SOCIETY	12 12. SOCIETY 12. SOCIETY	13 13. ENVIRONMENT 13. ENVIRONMENT	15 15. ENVIRONMENT 15. ENVIRONMENT	12 12. SOCIETY 12. SOCIETY
とりの声 とりの声	ゴミを減らす工夫 くふう	自然の風 しぜんのかぜ	自然素材を利用したもの しぜんそくさいりよう	木 き	生きもの同士のつながりがみえるもの どうしのつながりがみえるもの	虫 むし
地域のつながりがみえるもの ちいき	暮らしの中のエネルギー なか	ゴミ ごみ	省エネにつながるもの しょうえん	分解者 ぶんかいしゃ	あなたが見つけたSDGs	

森が教えてくれること。
「誰ひとり取り残さない」

高校、大学は登山部。ずっと自然とのかかわりを続けてきたという大島さんですが、生まれと育ちは、東京の根津。都会の下町が原風景です。小学生の頃、自然に興味を持つようになり、中学生になると、ひとりでテントを持って東京の秋川渓谷や鳩ノ巣渓谷に通ったそう。

「両親が登山好きで連れていかれたという環境でもなく、自分で勝手に興味を持ったの。山だけが好きだったのではなく、高く青い空の下を埋める山々と、その山々を覆う木々があり、林内から林縁部、そして川に続くところには多様な動植物の出入りでにぎわっている。そんな自然界に必要なすべてのものがざわめく風景に惹かれたんです」

子どもの頃に惹かれた渓谷の風景が今



水が流れ、緑の重なりから光がさしこむやんばるの森。
多様な動植物の息遣いを感じられる

どれひとつ欠けても、この風景は成立しない。
それぞれが必要なものとして存在しているんですよね

Report

第29回全国ネイチャーゲーム研究大会in滋賀

2019/5/31~6/2

辻田良雄(滋賀県協会 理事長)

「大きな事故がなく終わった、これで最高！」というのが私たちの正直な感想です。全国研にご参加・ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。大会の準備を進める中で、ある地元漁師さんの「琵琶湖は私たちの生活の場でもある」という言葉に出会いました。ネイチャーゲームの「わかちあい」にも通ずる大会テーマとして「感じようー母なるびわ湖の自然と息づく人々の暮らし」を生み出しました。休暇村での開催は参加費が上がるものの、貸切りができることや眺望が随「だ」という理由で会場を選びました。また、飲酒に関わる事故をなくすため懇親会を夜12時に撤収したことで翌日の活動にゆとりが生まれやすかったと考えています。

Event Report 1

地域アドバンスセミナー キッズネイチャーゲーム

2019/6/30 池田留美(山形県)

去田トレーナーの「子どもの気持ちになつて」の言葉で始まったセミナー。色模様のカードの「この指とまれ」、私のワンピース版(森の美術館、森の妖精さんを探すヘカモフラージュ)などのネイチャーゲームを体験しました。どれもすぐに取り入れたものはばかりです。

小さな子どもならではのエピソードもお聞きし、「なるほど」と納得する参加者たち。私たち自身が子どもの気持ちになって体験することで、気づくことがたくさんあった日でした。



Event Report 2



被災地復興支援情報

シェアリングネイチャーカフェ「こびる」報告

小里アリス(熊本県協会)

熊本地震で被害を受けた方々にお茶の時間を提供する「シェアリングネイチャーカフェこびる」を継続しています。29回目となる「こびる」を7月15日に甲佐町の宮内社会教育センターで開催しました。宮内地区は熊本県中部を流れる緑川の上流部、人口500人ほどの農山村地域です。3年前の熊本地震で大きく揺れ、続いて起こった6月の豪雨でも大きな被害を受けました。午前中は、この地区で耕作断念地を再生し自然栽培の農作物を育て、猟師でもある佐藤直樹さんの案内で緑と水が豊かな集落を巡りました。午後からの「こびる」には、地区の方などが三々五々来られ、宮内の自然や暮らしの話聞きながら、お茶を飲み、全国から送られた想いのこもったお菓子を味わいました。「自給と互助のある暮らし」に出会えるこの地区で、自然災害からも回復可能なこれからの私たちの暮らし方を考えるために、また「こびる」を開きたいと願っています。



今回の「こびる」は9月22日(日)！

お菓子やコーヒー、メッセージをお送りいただく場合は、左記に9月17日(火) 必着！
送付先：〒867-0034
熊本県水俣市袋 8-19-4
熊本県シェアリングネイチャー協会(小里)

TEL 070-4710-6000



News

日本シェアリングネイチャー協会 理事会・総会報告

本年5月に平成31年度第1回理事会と定時総会が開催され、以下の議案が承認されました。

- 平成30年度事業報告
- 平成30年度決算

正味財産増減計算書 (単位:円)	
科目	30年度
一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	2,046
受取入会金	422,500
受取会費計	32,976,500
公益目的事業収益合計	67,510,860
受取補助金等計	2,844,000
受取寄付金	297,227
雑収益計	232
経常収益計	104,053,365
(2) 経常費用	
公益目的事業費計	93,941,992
管理費計	8,031,926
経常費用計	101,973,918
当期経常増減額	2,079,447
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益計	0
(2) 経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	2,079,447
一般正味財産期首残高	56,634,327
一般正味財産期末残高	58,722,774
正味財産期末残高	58,722,774

●役員改選

[新任理事] 小泉紀雄、藁谷久雄

[退任理事] 中里裕子

[再任理事] 阿部利也、井上満(常務理事)、
去田ゆかり、清水建司(総務担当理事)、
瀬尾隆史、西澤信雄(代表理事)、服部道夫、
日置光久、福田和子、松田政行、峯岸由美子、
三好直子(専務理事)、渡辺峰夫(事務局担当理事)

[監事・再任] 浅見哲、永井礼正

●再雇用規程の制定

●会費規程の改定

地域実践団体の解散

サロベツシェアリングネイチャーの会(北海道)
つつじヶ岡ネイチャーゲームの会(群馬県)
若葉シェアリングネイチャーの会(埼玉県)
美濃路ネイチャーゲームの会(岐阜県)
南魚沼ネイチャーゲームの会(新潟県)
ひょうご・但馬シェアリングネイチャーの会(兵庫県)

専門委員会報告

- 安全対策委員会-7月12日(金)
 - ◆安全対策トピックス等について

第14回全国一斉シェアリングネイチャーの日

「森で元気に遊ぼう モリンピック！」

毎年10月の第三日曜日は「全国一斉シェアリングネイチャーの日」。2020年オリンピックイヤーに先駆けて、森で元気に遊ぶ「モリンピック」を開催。個人で参加できる「森の五輪さがし」にもチャレンジしてみて。

●実施日：10月20日(日)

詳細は当協会のHPまで
<http://bit.ly/2MyvePs>

よりよい体験を提供する。 そのために安全対策をしっかりとしよう！ 安全のクローバー月間

シェアリングネイチャー・ネイチャーゲーム活動の安全対策を充実し、イベント等での「事故ゼロ」を目指す「安全のクローバー月間」を今年も設定します。

●期間：2019年10月(1ヶ月間)

詳細は当協会のHPまで
<https://bit.ly/2YmPHMG>



大島さん
おすすめ！

『知っていますか？ SDGs ユニセフがめざす 2030 年のゴール』
(日本ユニセフ協会著／さ・え・ら書房発行／2,500円税別)
社会に何が起こっているのか、そして SDGs がわかりやすく理解できる入門書です。



編集部
おすすめ！

『ペンギンかぞくのおひっこし』
(刀根里衣著／小学館発行／1,300円税別)
地球が暖かくなり、お家が溶けてしまったペンギン家族の物語を描いた絵本。子どもに SDGs を伝える入口にピッタリ！



大島さん
おすすめ！

『それしかないわけないでしょう』
(ヨシタケシンスケ著／白泉社発行／1,300円税別)
決まった未来などあるわけない！自由な発想で楽しい未来がある持続可能な社会を考えるためのヒントが満載。



編集部
おすすめ！

『未来を変える目標 SDGs アイデアブック』
(Think the Earth 編著／紀伊國屋書店発行／1,800円税別)
SDGs が目指す 17 個の目標を実践する具体的なアイデアをマンガやイラストを交え紹介。

SDGsを知るための本

大島順子さん&編集部セレクト

も好きで、環境教育の道を歩み、やんばるの森に通っているという大島さん。
「学生とやんばるの森の木を調査をしているのですが、成長の早い木と遅い木が森には混在し、すみ分けていて、その木一本一本にドラマがある。それぞれのペースで生きているのっておもしろいなあって。でもそこには自然界の精巧なバランスがあって、どれひとつ欠けてもこの風景は成立しない。それぞれが必要なの

ものとして存在しているんですよね。私は自然を邪魔することなく、この風景の中で、ここにいていいんだって思える存在になったかったのかもかもしれません」
社会だって同じ。一人ひとりが必要な存在で、自然の一部として生きている。SDGs が目指して掲げるのは、「誰ひとり取り残さない社会」。やんばるの森を歩いた日、私たちが目指す姿を、自然に教わった気がしました。





日置光久（ひおき みつひさ）・監修

東京大学特任教授。元・文部科学省視学官。
日本シェアリングネイチャー協会理事。

ネイチャーゲームを
子どもにやらせたら、
賢くなりますか？

最近、ネイチャーゲームのイベントで、よく聞かれるんですよ…。うーん、「賢い」って勉強ができるっていう意味で聞いているのかなあ？

ネイチャーゲームをすると
賢くなります！

「賢さ」と聞かれて、いい質問だな〜と思いました。では「賢さ」の話から…。「かしこ」とは、大陸から漢字が伝わる前から使われてきた大和言葉で、元もとの漢字は「畏」。神社で「かしこみ、かしこみ…」という祝詞を聞いたことありませんか？

昭和の高度経済成長期、日本が“いけいけどんどん”だった時期のアウトドア活動では、地面に直接薪を組んだ大きなキャンプファイヤーの周りでどんちゃん騒ぎをしたりして、自然への配慮がされず「かしこさ」がなくなっていた時期もありました。＼

平成に入ってから「自然との共生」といわれるようになって、地中の微生物に配慮し、地面から離して火を焚くようになりましたね。このような流れから、また「かしこさ」が戻ってきたなあと思います。

もう暗記しないでいいんだ！人間はクリエイティブな思考にシフトすることか！

ネイチャーゲーム的っていうのは「五感や直感を働かせて自然に接すること」という意味だよな

日常を送ることが、子どもたちをいろんな意味で「かしこく」するのです。

そこがすべての学力の「土台」となるんです

私はその「かしこ」と、ネイチャーゲームで感じる感覚は、とても近いと思っています。自然のなかで「気づく力」が高まると、自然を尊重しようという姿勢が生まれますよね？

これから求められるのがその「気づく力」。文部科学省が言う大事な能力の一つにもあげられ、学力の土台となる力です。記憶に頼った学力はAIがやり、人間はあいた頭の部分を使った「発想力」や「課題に気づく力」が問われてきます。

その土台を育む幼少期。お母さん、お父さんが、子どもと一緒に自然にふれ感動し、笑顔になる。その表情を見た子が、もう一度自然を見て気づき直す、という学びのかけがあります。親や保育者、指導者は「言葉で伝えなくちゃ」と思わずに、自分の感動を素直に発露することが大切なんです。子どもを取り巻く大人たちが

えっ?! えっ?!
今までになかった視点だなあ〜

三項関係

「自然×子ども」の二項関係に対し、一緒にいる親や保育者が自然に感動している姿を子どもが見ることで、さらに子どもが感動を深める「子ども×自然×他者」の関係。

●取材・文／大武美緒子 ●イラスト／井上みさお

テストで100点とること??

それともリーダーシップがあること??

はたまた好きなことに没頭すること??

「かしこ」を体験するならこれがオススメ!

Nature Game No.057

カメラゲーム

一瞬の自然の風景をとらえて、心に焼き付けるネイチャーゲームです。目を閉じている状態から目をパツと開いた瞬間、思いがけない自然の美しさにハッと、自然に心を奪われる体験ができるでしょう。このような体験の積み重ねが、子どもの心を豊かに育んでいきます。

【楽しみ方】

- ① 二人一組になり、ペアの片方がカメラマン役、もう一人がカメラ役になる。
- ② カメラマン役は、ペアの相手に見せたい自然（被写体）を探す。
- ③ スタート地点でカメラマン役は目を閉じ、カメラマン役の誘導によって、撮影ポイントまで移動する。
- ④ カメラマン役がカメラ役の肩を軽く一回叩いたら、カメラ役は目をパツと開けて、目の前にある自然を見つめる。
- ⑤ 3秒間たったら、カメラマン役がカメラ役の肩を叩き、それを合図にカメラ役は目を閉じる。
- ⑥ カメラ役は目を閉じたまま、カメラマン役の誘導に従ってスタート地点に戻る。
- ⑦ カメラ役は心に残っている被写体の印象を紙に書く。
- ⑧ カメラマン役・カメラ役の役割を交代して、②から⑦を繰り返す。

イラスト／井上みさお

バンザイしている木
後ろから太陽のひかりが
もれ出していて、
木が神さまのように見えた〜

作品例

草むらのなかに
小さくてきれいな
虫がいる!

ネイチャーゲームとは

1979年に米国のナチュラリスト、ジョセフ・コーネル氏により発表された活動です。見る・聞く・触る・かくなどの感覚をつかって、自然を楽しみ、自然と仲良くなるためのプログラムです。



Sharing Nature Wellness

シェアリングネイチャー
ウェルネス

呼吸をととして、
木と自分のつながりを意識する
エクササイズです。



森林浴のエクササイズ

イラスト/井上みさお
文/佐々木香織

人間と樹木は呼吸を通してつながっている。

我われは、互いにとっての空気である。

マーガレット・ベイツ

私たちが森を歩くとき、日の光が木々に吸収されていく
のと同じように、自然の慈悲が私たちの内部に流れ込みま
す。そびえ立つマツや、大きく枝を広げるカシの木の下で
は、自然と心が広くなり、思いやりが溢れてきます。「森林
浴」は、日本で始まったエクササイズで、森の中で精神的な、
あるいは身体的な癒しをうけるというものです。

森林の樹木は、自らを昆虫や腐食から守るため、化学物
質を出しています。研究によって、この化学物質（フェト
ンチッド）は人々のストレスを軽減し、血糖値を下げ、集
中力を増進し、免疫力と生命力を高める効果があることが
わかってきました。

私が考えた〈森林浴のエクササイズ〉は、森林浴から得
ることができる効果にプラスして、樹木と私たちとの「つ
ながり、に意識を向けることで精神的な癒しを高められる
ようにつくられています。気軽な森の散歩のついでにでも、
本格的な森林浴でも試してみることができます。

（『空と大地が私に触れた』より）

Joseph Cornell
1950年米国生まれ。野外活動インストラクターを経て
1979年「Sharing Nature with Children」発表。以後、
世界的なナチュラリストとして活躍。当協会名誉会長。



モリンピック!

2020年オリンピックイヤーに先がけて、森の中で元気に遊ぶ...
題して「モリンピック」を全国で開催!

2019年
10/20 (sun)

時間:いつでも
場所:どこでも!

森の五輪さがし

5つの丸をさがそう!

1. 自然の中から、丸い形をたくさん見つけよう。
2. その中からお気に入り5つを選んでみよう!
3. SNSに投稿、シェアするとモリンピック金メダルの返信がくるよ!

全国一斉シェアリングネイチャーの日
#モリンピック #森の五輪さがし #全国一斉シェアリングネイチャーの日



つなげています
スポーツへの想い

スポーツの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツの収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

「SDGsな仲間」と聞いて、
すぐに頭に浮かんだ山田哲弘さ
ん。岡山県内の環境学習等の講
師を多く務め、アラフィフには
見えない爽やかな笑顔でラジオ
番組にも出演。「てつちゃん先
生」の愛称で親しまれ、年配の
方から突っ張ってる中学生まで、
とにかくすぐに心を掴んでしま
う人物です。そんな山田さん率
いるアスエコは、SDGsを知
りたい人や取り組みたい人・企

「自然体験のイベントに参加する人たちは、自然の大切さを知っている人が多いです。でも、そうでない人に体験してもらう場がもっと必要。そこでのアプ



地球を守る!



環境学習センター
「アスエコ」所長
ネイチャーゲームリーダー

山田哲弘さん
(岡山県)

“素敵リーダー発見!!”

業などのニーズに応えるべく、
研修会などの企画やSDGsを
知ってもらう活動のプログラム
化を進めています。

子どもたちが17ものゴールを
個別に理解していくのが難しい
場合「まず地球の話をする」と
山田さん。「人は自然に生かさ
れている。地球あつてのぼくら
なんだ」と。そして「100円
を使うことは、大人という選挙
と同じ。その商品をつくるのに、
途上国の子どもたちが辛い思い
をして働かされているとしたら、
それを買いたくないかな?」と例を
挙げ、自分の生活と結びつけて
もらうといいます。人を含め「地
球のための選択をする」ことも
SDGsを達成するための大事
な一歩です。

てつちゃん先生、
持続可能な地球を目指して
勢力拡大:?!



相手の心を掴み、いつ
のまにか自分のやりたい
ことに向け有利に事を
運んでいることも多い
ため、周りに「戦略
家」と思われることも
あるそう。本人はそん
なつもりはまったくく
ないらしいのだが...

取材:編集部・水信亜衣(元アスエコ職員)/イラスト:初澤久美

読者プレゼント!

Present

応募締め切り:2019年10月15日



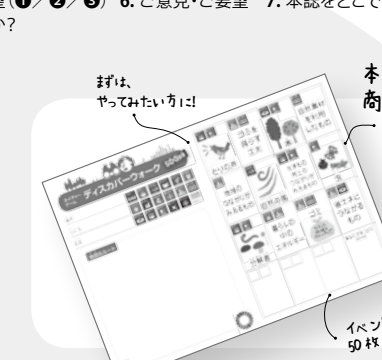
① SDGs間伐材パッチ 2名様

間伐材を利用してSDGsロゴをプリントしたパッチは「ゴール15森の豊かさを守ろう」のPRIにもなります。服や小物につけてSDGsを支援しよう。(700円/ルーティウ)



② SDGsな絵本 『ペンギンがぞくのおひっこし』 2名様

氷のおうちが溶けてしまったペンギンの家族が引越先を探す物語。この地球上にペンギンが住める場所はあるのか?(1,404円/刀根里衣著/小学館発行)



③ SDGsディスカバーウォークカード 50枚入り 5名様

特集で紹介した〈ディスカバーウォーク〉のSDGs版カードが商品に。SDGsイベントを企画したい方へ。(ネイチャーゲームショップ) ※制作中につきデザインが変わります

アンケートは
◆HPトップページから
<https://www.naturegame.or.jp/>
◆メール・FAXでも
sasaki@naturegame.or.jp
FAX 03-5363-6013

メール・FAXの場合は下記をご記入ください

【アンケート項目】

1. お名前 2. ご住所(会員番号) 3. 本誌の評価(A.とても良い/B.良い/C.普通/D.良くない) 4. 良かったコーナー 5. プレゼント希望(①/②/③) 6. ご意見・ご要望 7. 本誌をどこで入手しましたか?



新企画!

SDGs × ネイチャーゲーム

その1

<カモフラージュ>でSDGs

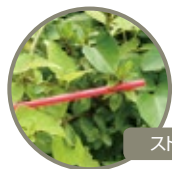
観察力を養い、昆虫などの身近な生きものの擬態や保護色について学ぶ人気のネイチャーゲームです。
自然の中に紛れ込む「ゴミ」を見つけて…環境について考えるSDGs版にアレンジ!

遊び方

- ① リーダーは、植え込みや木がある場所に身近な「ゴミ」を10～15点置きます。
- ② 参加者にゴミがいくつ置いてあるかを数えてもらいます。
- ③ 参加者全員が2回ずつ探したら集合し、答え合わせをします。
- ④ 置いてあったゴミを集め、ゴミについてSDGsの視点で話し合しましょう。



紙くず



ストロー



梱包用ひも



タバコの吸殻

どこにかくれて
いるかな?



飲み物ふた



レジ袋

プラスチックゴミ

身の回りに溢れるばかりのプラゴミ。正しく分別され資源として再生されずに、そのまま海に流れ出てしまうことが問題になっています。海の生きものへの影響が大きく、クジラやイルカ、ウミガメなどの胃の中に大量のプラごみがあるというニュースも多く聞かれます。



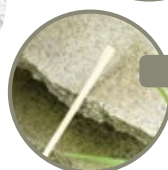
オクラの網



ペットボトル



お菓子の袋



割り箸



割り箸

もともとは国産の端材を有効活用していた割り箸ですが、現在は90%以上が外国産材。日本の森林の自給率を上げるために、もっと国産材を活用するべきとの声が高まっています。外国の木を切ってつくられた割り箸を使い捨てで消費することへの抵抗感から「マイ箸」を持ち歩く人も増えています。



アルミ箔



金属



スプレー缶

タバコの吸殻

街でゴミ拾いをしていると、一番数が多いのがタバコの吸殻です。ポイ捨てされたタバコの吸殻が排水溝を流れ、川を下り、海へと移動します。プラスチック粒子で作られたタバコのフィルターは、マイクロプラスチックとして海の生きものや環境に影響を与え、それはやがて循環し人間の体にも取り込まれてしまいます。

設置店募集!

ご連絡ください!

シェアリングネイチャーライフ Vol.26

通巻107号

発行日 2019年9月15日

発行人 西澤信雄

発行所 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-13-17ワークスナカノ2階

Tel. 03-5363-6010 Fax. 03-5363-6013

メール jimukyoku@naturegame.or.jp

編集: 佐々木香織、山田久美子 デザイン・DTP: 花平和子

寄付募集中

キャンペーン中に2,000円以上寄付をいただいた方に、SDGs パッチをプレゼント!

詳しくはこちらまで↓

<https://bit.ly/345NxbB>



オリジナルパッチ
プレゼント!

編集後記

ネイティブインディアンのある種族は、七世代先の子どもたちに想いを馳せ、未来を見据えて行動をする…と聞いたことがあります。SDGsという活動は、まさに未来の地球、未来の子どもたちのために私たちにできることをしていこうという取り組み。SDGsは、「私」に今できることを一人ひとりに投げかけている。(佐々木)



本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断掲載を禁じます。



スポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています